

# 今後に生かせ!

## あたりの 借金

290,000円

790,000円

111 億 7,242 万円

304 億 3,939 万円

平成 27 年 3 月末現在  
除した額  
を含む)

決算審査特別委員会に付託された認定案 8 件及び議案 1 件を、9 月 30 日から 10 月 16 日に委員会を開き慎重に審査を行いました。

審査の結果、10 月 30 日本会議において報告され、それぞれ認定しました。

また、12 月定例会は、12 月 4 日から開会し、12 月 22 日までの 19 日間の日程で開かれ、平成 27 年度予算の補正に関するものの他、議案 17 件、報告 5 件、陳情 1 件を審議・議決しました。

## 平成26年度 決算を認定

### 決算委員会での意見を集約

#### ● 一般会計

- ・平成 28 年度からは段階的に普通交付税が減額になっていくため、将来の財政負担の軽減を図るためにも、交付税算入の高い起債を活用し、緊急度、優先度を勘案しながら、健全な財政運営に努められたい。
- ・各施設の修繕について、市は老朽化した施設が多く財政運営に支障が出ないよう、修繕計画に基づき取り組まれたい。
- ・市民サービスについて、大隅、財部の支所では市民の窓口業務などに支障をきたさないよう努められたい。
- ・税金や使用料の収納率引き上げについては、滞納が多くみられるが、収納率の引き上げに、創意工夫をこらして一層取り組まれたい。
- ・人口増対策について、宅地分譲をはじめ、人口増、地域活性化対策には特段の力を入れられたい。
- ・財部温泉健康センターの第 2 泉源の故障が続き、市民サービスに影響が出ている。早期に原因究明し、利用ができるよう取り組まれたい。
- ・営農対策について、東部畑かん、北部畑かん、大隅南畑かん事業は市の大きな財政負担を伴っている。今後畑かんの水利用が効果的に活用できるよう、特に営農指導には力を入れて取り組まれたい。
- ・橋梁の修繕については、財政負担とならないよう計画的に対応されたい。
- ・児童、生徒の学力向上は喫緊の課題である。創意工夫をこらして全力で取り組まれたい。

# 決算をチェック!!

## 平成26年度 歳出総額342億円

## 市民一人 貯金と

平成 26 年度 会計別決算状況

(万円以下四捨五入)

| 会 計 名            |                 | 歳入決算額          | 歳出決算額          |
|------------------|-----------------|----------------|----------------|
| 一 般 会 計          |                 | 224 億 1,689 万円 | 215 億 7,881 万円 |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国 民 健 康 保 険     | 62 億 5,822 万円  | 59 億 8,082 万円  |
|                  | 後 期 高 齢 者 医 療   | 5 億 3,594 万円   | 5 億 3,364 万円   |
|                  | 介 護 保 険         | 51 億 8,637 万円  | 50 億 813 万円    |
|                  | 公 共 下 水 道 事 業   | 2 億 766 万円     | 1 億 9,910 万円   |
|                  | 生 活 排 水 処 理 事 業 | 1 億 683 万円     | 1 億 519 万円     |
|                  | 笠 木 簡 易 水 道 事 業 | 2 億 2,773 万円   | 2 億 1,723 万円   |
| 水 道 事 業 会 計      | 収 益 的           | 5 億 5,532 万円   | 4 億 7,262 万円   |
|                  | 資 本 的           | 10 万円          | 1 億 7,831 万円   |
| 総 計              |                 | 354 億 9,506 万円 | 342 億 7,385 万円 |

貯 金  
借 金

基金（貯金）総額  
市債（借金）総額

※一人あたりの金額は、  
の人口 38,507 人で  
（一般会計と特別会計

### ● 国民健康保険特別会計

- ・平成 26 年度の医療費の減少を深く検証して、今後の予防医療をはじめとした諸施策に生かされたい。

### ● 後期高齢者医療特別会計

- ・委員から県後期高齢者医療広域連合で運営する予算執行や、保険料の値上げ等について制度上の問題点を問う意見があった。

### ● 介護保険特別会計

- ・介護サービス事業は、高齢者にとって大変大事な事業であり、安定的な財政運営のもとで、各事業の検証を進めながら、この事業の取り組みの強化に努められたい。

### ● 水道事業会計

- ・平成 26 年度の決算について、地方公営基準に基づく見直しが十分にされていない点については、今後しっかりと見直しをして、平成 27 年度決算認定に付記注記されたい。
- ・水道事業の内部留保資金については、今後しっかりした計画と方針を立てて活用すべきである。

予 算

☆平成27年度曾於市  
一般会計補正予算

(全会一致 可決)

補正の歳入については、国庫負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を4461万円、県負担金の子ども・子育て支援給付費負担金を2230万円、県補助金の機構集積協力金交付事業補助金を2459万円、繰入金は、基金繰入金の財政調整基金繰入金を1億5519万円それぞれ追加するものです。

歳出については、認定こども園及び保育園の入所者増に対する施設型給付費を1億528万円、大隅中央幼稚園認定こども園増改築に対する保育所等整備補助事業を2835万円、生活保護費の平成26年度国還付金に対する生活保護総務費を4075万円、農地中間管理機構の推

進に対する農地中間管理事業を2459万円それぞれ追加するものが主なものです。

☆平成27年度曾於市  
後期高齢者医療特別

会計補正予算

(全会一致 可決)

今回の補正は、後期高齢者医療保険料の還付によるもので、歳入・歳出については、諸支出金の償還金及び還付加算金を4万円追加したものです。

☆平成27年度曾於市  
介護保険特別会計

補正予算

(全会一致 可決)

今回の補正は、保険給付費や地域支援事業費に伴う追加が主なもので、歳入については、国庫支出金の国庫負担金を154万円、支払基金交付金を84万円、繰入金の一般会計繰入金を195万円追加するものが主なものです。歳出については、保険

総合振興計画

☆第2次曾於市総合振興計画基本構想の策定

(全会一致 可決)

第1次総合振興計画では、3町の均衡ある発展を目指しました。第2次総合振興計画は、市民が住んでよかつたと思えるようなまちづくりを進めるための目標と方向を示し、必要な施策の大綱などを明らかにするものです。

条 例

☆曾於市債権管理条例の制定

(全会一致 可決)

金銭に係わる市の債権の管理に関し、督促手数料、延滞金及び遅延損害金の徴収と減免、債権の放棄や債権ごとの滞納処分や強制執行

の手続きを定めることによつて、事務の適正化と効率化を図り、公正かつ円滑な行財政運営をするために制定するものです。

☆曾於市行政組織条例の一部改正

(全会一致 可決)

現在ある保健課を保健課と介護福祉課に、経済課を農林振興課と商工観光課に分離するものであり、市民の皆さんの要望にこたえる組織再編するための条例の改正です。

☆曾於市税条例等の一部改正

(全会一致 可決)

市民税等を納める市民の皆さんが何らかの理由により、税の免除を受けようとする場合、納付期限7日前までに手続きする必要があるりましたが、納期限までに手続きできるように条例を改正するものです。

☆曾於市国民健康保険  
税条例の一部改正及  
び曾於市介護保険条例の一部改正

(全会一致 可決)

保険税の減免を受けようとする場合、納期限7日前までに手続きする必要があるが、納期限までに手続きできるように条例を改正するものです。



☆曾於市道路占用料徴収条例の制定

(全会一致 可決)

道路法の規定により道路の占用料の額及び徴収方法を定めるものです。

陳 情

☆大規模鶏舎の建設計画反対についての陳情

(賛成多数 採択)

提出者  
財部町南保 3654番地ろの1  
堀野 義文氏  
財部町南保 3603番地5  
川路 高明氏

飯野・西飯野自治会周辺には、豚舎や鶏舎が散在し、風向きによっては悪臭や鳴き声等の騒音があり、新たに10万羽飼養する大規模な鶏舎が建設されれば、今まで以上に悪臭や騒音に加えて、粉塵被害を被るので、住民一同強く建設を反対する。